

たけのこごはん



令和 5 年 5 月 2 3 日
北空知圏学校給食センター

たけのこは、^{わしょく}和食に^か欠かせない^{しょくざい}食材で、
「^{こじき}古事記」にも^{しる}記されているほど^{ふる}古くから
^た食べられていた^{そう}そうです。

4月^{がつ}から5月^{がつなか}半ばにかけて、たけのこが
お^{みせ}店^で出^{まわ}回ります。たけのこ^{はる}ごはんは春を
感^{かん}じ^{にちじょう}させる日常^{した}のご^はんと^{して}親^{した}しまれて
います。

たけのこを^た食べると^{せいちょう}成長^{できる}！？

1日^{いちにち}で100cmも
の^びる^{こと}も
あ^るよ！



1日^{いちにち}



2日^{ふたにち}

たけのこは1日^{いちにち}に^{すう}数^じcm、ピーク^の時には100cmも^の伸び^のることがある^{そう}です。「たけ
のこのように^{はや}早く^{せいちょう}成長^おして^お大き^おくなって^ほしい」という^{おや}親^{ねが}の願^こいが^は込^はめられ、^{はる}春の
縁^{えん}起^ぎ物^{もの}として^{むかし}昔^こから^た子ども^たに^た食べ^たさせていた^{そう}です。

